

株式会社 アイセロ 様

豊橋商工会議所 第13回環境経営賞

最優秀賞

水溶性フィルム新工場における環境効率を高めた建築工法
及びGHG削減促進モデル事業

【表彰理由】

株式会社アイセロは、機能性フィルムと容器の技術開発型メーカーで、防錆フィルム、水溶性フィルム、クリーンフィルム、高機能性容器（クリーンボトル）を主とし、汎用プラスチックにオリジナル技術を活かした高機能製品を生産し、自動車産業、食品産業、ハイテク産業、医薬産業など、幅広い産業へ製品を提供している。

今回の申請は、環境負荷低減に貢献する水溶性フィルムの製造に関するものである。同社の水溶性フィルムには、冷水可溶タイプと熱水可溶タイプがあり、冷水可溶タイプは液体や粉体包装に適しており、熱水可溶タイプはランドリーバッグや医療器具の殺菌洗浄用袋に使用されている。例えば、個別包装のカプセル洗剤は、特に海外においては重量のある大型洗剤容器不使用によって輸送エネルギーを削減でき、また、使用時には個別カプセルを投入することで、大型容器からの過剰投入（オーバードージング）を抑制できることから、化学物質使用量適正化を含め水質環境負荷の低減、GHG削減へ貢献できている。

同社はこの水溶性フィルムを製造する新工場を2024年1月から稼働させた。新工場は次の特徴を持つ。

- 免震構造：工場全体が免震されており、被災を最小化でき、生産の継続性を担保
- 生産方式：従来の溶液製膜法を進化させた高濃度連続製膜法を実現
- 生産設備：同社ノウハウに基づいたオリジナル設計装置の導入と高度な自動化
- 環境低減：生産に利用する水を工場内で処理し循環させることで、外部への工業排水ゼロを実現
- 安全性：最新の安全管理システムの導入に基づいた従業員の安全確保

上述のとおり、環境負荷低減に貢献できる同社オリジナルの水溶性フィルム製品の製造を、オリジナル設計や環境性、安全性を盛り込んだ新工場で開始しており、今回の取組は「環境経営」として高く評価でき、更なる取組への波及が期待できる。

以上の理由から、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 最優秀賞」を贈り、顕彰する。

令和7年3月26日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稲垣 隆司

